

## 平成 21 年度 第 1 1 回教育研究評議会議事録

日 時 平成 22 年 3 月 17 日 (水) 14 時 30 分～17 時 30 分

場 所 事務局大会議室

出席者 興、山本義、中村高、西村、満井、南、露無、三橋、今野、石井、原田、  
山本章、伊東、酒井、荒川、村井、青山、増田、柳澤、東郷、佐古、高木、  
渡邊修、永津、渡邊尚、田中、三村、加藤の各評議員

欠席者 船橋、佐藤、鈴木の各評議員

陪席者 大戸、塩田の各監事  
野田、寺下、太田の各学長補佐

### I 前回議事録の承認について

平成 21 年度第 10 回教育研究評議会議事録 (案) を原案どおり承認した。

### II 審議事項

#### 1 国立大学法人静岡大学学則の一部改正について

高木委員から、農学部附属地域フィールド科学教育研究センターにおいて、  
演習林保有大学間の教育ネットワークに参画し、他大学の共同利用を可能と  
することに伴う、静岡大学学則の一部改正について、資料 1 により説明があ  
り、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 2 教員の懲戒について

〔 本件については、国立大学法人静岡大学教職員懲戒手続細則第 20 条に基づく非公  
開による審査のため、記載を省略する。 〕

### III 報告事項

#### 1 企画・調整会議審議事項

- (1) 静岡大学大学院人文社会科学研究所規則の一部改正について
- (2) 静岡大学大学院教育学研究科規則の一部改正について
- (3) 静岡大学大学院情報学研究科規則の一部改正について
- (4) 静岡大学大学院理学研究科規則の一部改正について
- (5) 静岡大学大学院農学研究科規則の一部改正について

議長から、静岡大学大学院規則の改正に伴い、授業、研究指導及び研究  
指導補助の担当、並びに複数指導教員体制等について明記することに伴う

標記規則の一部改正について、資料 2～6 により審議・承認された旨、報  
告があった。

- (6) 静岡大学大学院法務研究科規則の一部改正について

議長から、静岡大学大学院規則との適用条項の不整合の修正及び他大学

履修単位数、入学前既修得単位数のうち、標記研究科で履修したものとみなす単位数の上限を明示することに伴う標記規則の一部改正について、資料7により審議・承認された旨、報告があった。

(7) 静岡大学全学教育科目規程の一部改正について

議長から、全学教育科目の履修にかかる所要の整備を行うことに伴う標記規則の一部改正について、資料8により審議・承認された旨、報告があった。

(8) 静岡大学教育学部附属浜松小学校校則の一部改正について

議長から、標記小学校において、2学期制から3学期制に移行することに伴う標記校則の一部改正について、資料9により審議・承認された旨、報告があった。

(9) 平成22年度予算配分について

議長から、平成22年度予算配分における積算の考え方等について、資料10により説明があり、原案どおり承認された旨、報告があった。

なお、議長から、今後、①施設整備事業費については、自己財源に依存する傾向が強まること、②国立大学法人としての活動を強調した、特徴ある取り組みを展開しなければ、予算獲得は困難である等の発言があった。

また、佐古委員から、資料10中、「平成22年度予算配分基準額の積算について」において、セグメントに、来年度新設される「静岡大学浜松キャンパス共同利用機器センター」を加える必要があるとの指摘があった。

(10) 平成22年度国際交流基金事業の基本方針及び事業資金について

議長から、標記基金による平成22年度の事業計画等について、資料11により審議・承認された旨、報告があった。

さらに議長から、本件については、企画・調整会議承認を以って役員会議決とし、静岡大学国際交流基金事業実施細則第3条に基づき、役員会から国際交流センター管理委員会に通知済みであるとの報告があった。

## 2 研究業績水準判定結果について

南委員から、大学評価・学位授与機構から示された学部・研究科等の現況分析に係る研究業績水準判定結果について、資料13により報告があった。

## 3 教員の個人評価について

南委員から、教員の個人評価の結果（平成21年度実施分）について、資料14により報告があった。

さらに同委員から、今後、同評価の改善に役立てるため、本件に係る意見を3月末日までに寄せて欲しいとの要請があった。

なお、委員から、本評価の客観性・公平性について問題提起があり、南委員から、①与えられた評価の枠組み（ルール）の中で、客観性を判断せざるを得ないこと、②枠組み自体も適正であるか、今後検証が必要である、との

発言があった。

#### 4 大学間交流協定等の締結について

- (1) ベトナム社会主義共和国フエ大学との大学間交流協定締結について
  - (2) インドネシア共和国インドネシア教育大学との大学間交流協定締結について
  - (3) 大韓民国慶北大学校との間におけるダブルディグリー特別プログラム交換学生に関する覚書締結について
- 露無委員から標記大学間交流協定等を締結したことについて、資料15-1～15-3により報告があった。

#### 5 あけぼの寮寄宿料について

山本義委員から、身体障害者用単身室に健常者が入居する場合の寄宿料について、資料16により説明があった。

#### 6 平成22年度研究費不正防止計画について

西村委員から、研究費不正防止に関する方針等について、資料17により説明があった。

なお、委員から、本計画に示す「方針」の内容は、継続性が求められるものであり、具体的活動方針ではなく、基本方針ではないかとの意見があり、議長から、平成23年度の計画において再考したいとの発言があった。

#### 7 平成21年度業務監査にかかる報告について

議長から、3月10日(水)に監事から標記監査にかかる報告を受けた旨、発言があり、本件については、3月26日(金)開催の経営協議会においても報告したいとの発言があった。

続いて、大戸監事から、監査の結果及び是正または改善を要する事項等について、資料18により説明があった。

#### 8 叙位・叙勲について

議長から、名誉教授(教育学部)池田純溢氏が瑞宝中綬章正四位を、名誉教授(人文学部)山下太郎氏が正四位の叙位を受章されたことについて、資料19により報告があった。

#### 9 教員の採用等報告について

議長から、教育学部5件、理学部4件、工学部3件、農学部1件、人文社会科学部1件、創造科学技術大学院2件、法務研究科1件、電子工学研究所3件の教員の採用等について、資料20により報告があった。

なお、各部局委員から、公募以外による教員採用(昇任)を行った理由等について、説明があった。

## 10 第二期中期目標・中期計画及び平成22年度年度計画について

渡部総務部長から、次のとおり報告があった。

- (1) 第二期中期目標については、現在、文部科学省と財務省と協議中であり、文部科学大臣からの提示が遅れていること。
- (2) 本日、文部科学省から、中期計画に記載する「予算、収支計画及び資金計画」等の記載要領について通知があり、これに基づき係数の確認作業及び資料作成を行っていること。
- (3) 文部科学大臣からの中期目標提示が3月第3週に予定されており、これを受けて中期計画の認可申請を行い、同月最終週に中期計画が認可される見込みであること。
- (4) 平成22年度年度計画は3月末日までに文部科学省へ届出すること。

## IV その他

### 1 就業規則の一部改正について（連絡事項）

渡部総務部長から、標記規則等の改正について、資料21により説明があり、本件は、3月26日(金)開催の経営協議会において審議する予定である旨、発言があった。

### 2 「大学フェスタ（仮称）」の実施について

西村委員から、席上配付資料により、①静岡大学創立60周年記念事業として実施した「静大フェスタ」が、大学開放事業として有意義であったことから、平成22年度においても同様の企画を実施したいこと、②実施形態として、県立大学等の県内他大学と連携した「大学フェスタ」として開催することも検討したいとの発言があった。

### 3 附属図書館本館リニューアル内覧会について

加藤委員から、附属図書館本館のリニューアル工事完了に伴い、4月5日(月)のリニューアルオープンを前に、3月29日(月)に役員、評議員等を対象とした内覧会を開催する旨、案内があった。

### 4 その他

- (1) 議長から、今年度をもって評議員を退任する委員について報告があり、当該委員に対し謝辞があった。

続いて、西村委員から、3月31日付けで退職(辞職)する課長及び事務長について報告があった。

- (2) 次回本会議は、4月1日(木)14時30分(予定)から、臨時会議を開催することとした。

以上